



総合教育センターだより

Be Connected



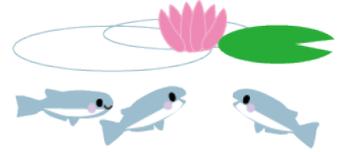
センターマスコット センタ君

平成25年7月16日(火)
第52号(通算第135号)
京都府総合教育センター
TEL: 075-612-3266



校内研修の進め方

学び合い互いに成長できる校内研修を



夏季休業期間の校内研修で若手教員をはじめ学校全体の授業力アップをめざし、授業研究についての共通理解を図ってみたいとはいかがでしょうか。

ここでは①「よい授業」についての共通理解、②研究授業事後研究会での協議の深め方について紹介します。詳しくはセンター発行の「校内研修ハンドブック・実践事例集」を御覧ください。

その1 「よい授業」についての共通理解を図る。

「よい授業」については教員によって様々なイメージがあります。各教員の思いを交流し共通理解する作業自体が意味のある研修になります。



① 考えを出し合う

小グループに分かれて「よい授業」の要素だと思えることを付箋などを使いできるだけたくさん書き出します。

② 意見を整理する

グループで話し合いながら出された考えを模造紙の上で分類し、かたまりごとにタイトルをつけ整理します。

③ 共通理解

できあがった模造紙を示して説明することで全体の共通理解を図ります。得られた結果を生かして授業評価票を作成します。

その2 観点を明確にした授業参観に基づく研究協議

授業評価票と付箋を組み合わせ、観点を明確にして授業参観します。参加者の学びが深まるよう小グループを有効に使います。



① 授業参観

授業のねらいの達成度、児童生徒の取組状況や変容、表情やつぶやき、児童生徒の反応に対する授業者の対応等、観点を明確にして参観します。

グループごとに参観する班や観点を分担することも有効です。

①参考になったこと、②改善した方がよいこと、③質問などに分けて付箋を活用する方法もあります。

② 少人数で協議

グループでの話し合いや模造紙に整理することで気づきを得たり自分の考えを明らかにしたりします。

③ 全体協議

グループで話し合ったことを発表する中で協議の柱を明確にして深まりのある全体協議にします。

これは使える!

～センター作成冊子紹介～



校内研修ハンドブック・実践事例集

上で紹介した内容を含めて、校内研修(授業研究)の企画運営の参考になる事例等を多数紹介しています。

※本冊子はセンターHPからダウンロードできます。



ぶらり歴史散歩

御香宮神社

御香宮神社は平安時代に社殿を修造したところ、境内から香りの良い清水が湧き出たことから、『御香宮』と改名されたようです。この水は桃山の伏流水で、伏水・伏見(ふしみ)の地名の起りこりとされています。秀吉による伏見城の築城で一時、大亀谷に移転されましたが、家康によって元の地に戻されました。今も境内に御香水が湧き出しています。また、伏見城跡出土遺物展示室が無料公開されており、当時の金箔の瓦などが見られます。(今回から、3号に1度「ぶらり歴史散歩」をお届けします。)



講座報告 ニースに応じた講座選択で主体的に資質能力の向上を

今回、センターホームページ（ITEC）のトップページに研修講座の報告コーナーを新設しました。実施した講座の様子を紹介しています。研修講座の振り返りや次年度以降の受講に向けて御活用ください。

京都府総合教育センター ITEC Information Technology Education Center

HOME 研修講座 京育ナビ 教育相談 センター案内 検索 www.itec

京都府総合教育センターのウェブサイト(ITEC)へようこそ。

お知らせ・更新情報

- 07/08 鳥取県立文化財及び工芸技術の歴史を辿る
- 06/25 10年経過後研修「国際研究」レポート掲載
- 06/19 高知県向け古文書鑑賞学習ソフト掲載
- 06/18 センターだより(第134号)掲載
- 06/17 平成28年度7月分研修講座実施要項を掲載
- 06/09 鳥取県立文化財及び工芸技術の歴史を辿る

研修講座報告

- 「科学的なものの見方・考え方」(6/24)
- 「教育に関する中級」講座(6/10)
- 「教育に関する初級」講座(6/14)
- 「教育に関する基礎」講座(6/4)
- 「教育に関する発展」講座(5/28)
- 「プレゼンテーション能力」講座(6/4)
- 過去の報告

24時間公開
メール教育相談
お問い合わせセンター

センターデスク センター受付

生徒指導講座

6月11日(火)

総合教育センター

体罰根絶に向けた生徒指導のあり方といじめ問題の解決に向けた具体的な取組についての研修を実施しました。150名の受講がありました。



感想 教職員の人権意識の高揚をはかることの大切さやそのための日々の研修の必要性について改めて思いを強くしました。

道徳教育推進講座

6月25日(火)

総合教育センター

今年3月に発行した《道徳教育の進め方 京都式ハンドブック》を活用した道徳教育の推進について考え学ぶ講座を実施しました。



感想 ハンドブックについての講義や作成委員による授業づくりの実践発表を通して、「道徳の時間」の重要性を感じ、ハンドブックを活用した校内研修を充実させていく意欲を高めることができました。

特別支援教育コーディネーター養成講座シリーズII

6月18日(火)

総合教育センター

感想 機能的で効率的な校内委員会の工夫や支援プランの活用、支援につながるアセスメントについて、ポイントを押さえた端的な説明を聞くことができ、特別支援教育コーディネーターの役割について再確認することができました。



小学校「授業づくり」講座I

6月7日(金) 総合教育センター

京都大学大学院
石井 英真 准教授



感想 一人一人の児童の思考の過程を大切にしながら授業を計画・構成し実施・反省することが大切だと感じた。



「科学的なものの見方・考え方を感じよう！」講座(大学連携)

6月21日(金) 京都大学総合博物館

京都大学総合博物館 大野 照文 館長
京都造形芸術大学 水野 哲雄 教授
京都大学大学院 古川 善紹 准教授

感想 「なぜ」という疑問を解決していくのには、身の回りのことを考えることが大切だと思った。炭酸飲料の泡が火山の噴火と関係付けられたのには驚いた。



小学校・中学校「学びを育む理科授業の創造」講座(北部)

6月4日(火) 北部研修所

京都ノートルダム女子大学
菅井 啓之 教授



感想 かたつむりやウニなどの実物の観察と解説を通して、直接自然から学ぶ態度を育成することの大切さが理解できました。



教育法規演習講座

6月4日(火) 総合教育センター

アクシス法律事務所
置田 文夫 弁護士



感想 弁護士による裁判の判例をとりあげた講義と事前課題に基づいた研究協議を通して体罰、いじめ、学校事故等への対応や指導の在り方について基本的な法的知識を身につけておくことの大切さを感じた。



プレゼンテーション能力「話し方」講座(企業連携)

6月4日(火) PHP研究所

感想 話を組み立てる方法は授業を組み立てる際にも活用できると思った。声・目線の使い方、体の動きについて児童生徒のスピーチ指導に生かせるのではないかと思った。



お知らせ

8月21日(水) 実施の 532 「特別支援教育<発展>サテライト『各教科等を合わせた指導』講座—自立する力を育むための授業づくり—」について、講師が石塚謙二 元文部科学省特別支援教育調査官から松見和樹 国立特別支援教育総合研究所主任研究員に変更になりましたのでお知らせします。